



春の火災予防運動が始まります

4月20日から30日までの期間、全道一斉 春の火災予防運動が始まります。この運動は、空気が乾燥し強風が吹くなど火災が発生しやすい気候となる時期を迎えるにあたり、町民一人ひとりが防火意識を高め、火災の発生を未然に防ぐことを目的に実施します。

沼田消防では期間中、次の行事を実施しますので、町民皆さまのご協力をお願いします。

- ① 期間中夜9時にサイレン吹鳴 ② 防火対象物の立入検査 ③ 消防団出動訓練
- ④ 全町防火パレード ⑤ 学校、事業所等での避難訓練の実施 ⑥ 夜間車両巡回



全国統一防火標語

その火事を防ぐあなたに 金メダル



災害食の事前準備をしておきましょう

今年2月に10年前に起きた東日本大震災の余震とみられる震度6強の地震が東北地方で発生しました。一部の地域で配水管の破損により断水がみられ自衛隊による給水活動が行われました。災害の規模にもよりますが、一般的にライフラインの復旧や救援物資の到着まで「最低3日」はかかると言われております。先月号の消報に引き続き今月号では、災害食についてお知らせ致します。

もしもの時のために災害食を備蓄して災害に備えましょう。

災害食の事前準備

- ・ 食べ物や日用品を少し多めに購入し、日常生活で古いものから順に消費し、食べた分を買い足し、補充しながら備蓄しましょう。
- ・ 備蓄している場所を家族と共有しておきましょう。
- ・ 水は最低でも **1人1日3ℓ×3日分を目安**に備蓄しておきましょう。また、給水車からの給水を運ぶための給水袋なども用意しておきましょう。
- ・ 備蓄食品も水と同様に最低でも家族が **3日間過ごせる量**を目安に備蓄しましょう。主な備蓄食品として**パックご飯、乾麺、缶詰、レトルト食品、調味料**、調理することなく、お湯や水を入れて食べることの出来る**フリーズドライ食品**や洗米、つけ置きの必要がなく長期保存が可能な**アルファ化米**など、災害非常食として適した食品などがあります。
※ガスや電気が止まった場合を想定して**カセットコンロ**を準備しておきましょう。



大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

沼田町
防火標語

『声かけよう みんなで確認 防火の輪』

